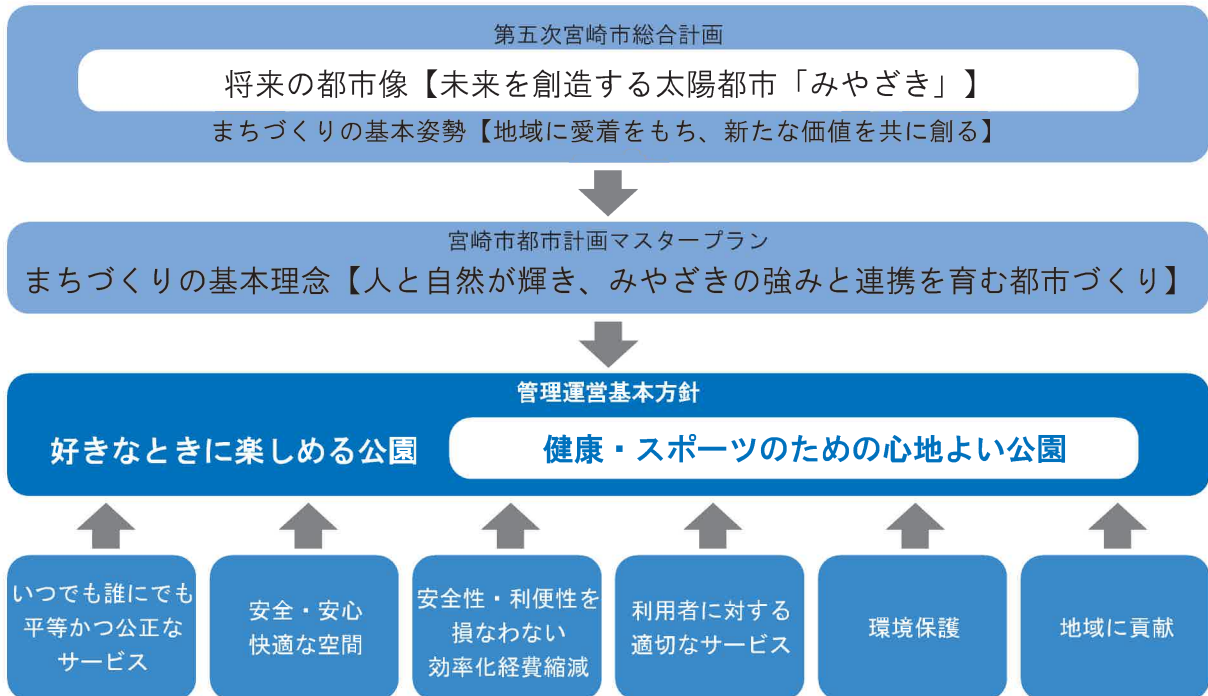


1 施設の運営が、市民の平等な利用を確保するものであること

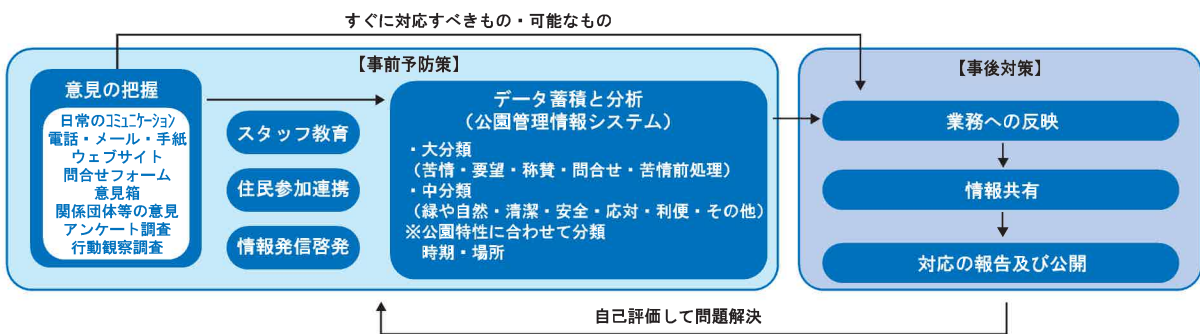
1- (1) 管理運営に対する基本方針



1- (2) 業務内容に対する理解及び対応

- ①公園施設の貸出に関する業務：「いつでも誰にでも」をモットーに平等な利用
- ②公園施設の維持及び保全等に関する業務：利用者の安全・安心・快適を大切に、施設の長寿命化
- ③公園の管理運営に関して市が必要と認める業務：集客業務（設置目的の最大限に活かした企画提案）
基盤業務（誠実・迅速に連絡・調整・協力）、サービス向上業務（共有・的確な反映）

1- (3) 要望、意見、苦情への対応



2 施設の設置目的を最も効果的に達成するものであること

2- (1) 利用者サービスの向上に関する提案

スタッフのホスピタリティ、情報の分かりやすさ、施設としての機能性向上が必要

- ①不自由を自由にします（ユニバーサルサービスの実施）
- ②スタッフの意識を高めます
- ③様々な媒体により情報発信します
- ④施設へのアクセス性を高めます



2-（2） 利用者増への取り組みに関する提案

利用者増への策は、「利便性の向上」と「人が集まるソフト面の企画提案」

- ①便益施設の清掃業務の徹底（清掃回数を常に見直し）
- ②宮崎市体育協会との連携による大会等の誘致
- ③様々な自主事業の展開（自主事業の詳細は様式14号を参照）
グラウンドゴルフ、場所や期間限定のBBQや花火の検討など



2-（3） 施設の設置目的の理解と課題の認識

4つの公園運動施設からなり、市民の憩いの場、スポーツ・レクリエーション活動の場

- ①効率的なマネジメントによる管理運営
- ②リスクを想定するリスクマネジメント体制の確立
- ③利用者と密接な意見調整を図る意見交換会の開催
- ④協働による効果的で効率的な管理運営
- ⑤施設の長寿命化～ライフサイクルコストマネジメントシステム～
- ⑥無料施設への要望レベル上昇対応～利用者とのコミュニケーション～

2-（4） 設置目的に沿って施設の効用を最大限に発揮できる提案

安全・安心・快適な施設維管理及び植生管理、健康・啓発の自主事業の展開

- ①適正な施設管理及び植生管理（ファンクショナルトリム）
- ②宮崎中央公園のサクラ花見シーズンの対応は、課題整理、開花情報提供、サクラ花見連絡協議会運営、情報収集による対応策更新、安全確保
- ③地域密着・住民参加・地域づくりを継続できる自主事業の展開
健康ストレッチウォーキング教室、グラウンドゴルフ大会等の健康増進事業
出前講座や花見シーズン自主事業、キッチン・ガーデンパラソルレンタル等の啓発事業



3 施設の管理に係る経費の縮減を図るものであること

3-（1） 指定期間に市が提案する指定管理料に対する提案額

指定管理料は5箇年合計で、265,000千円（詳細は事業計画書参照）

安全性・利便性を損なわないことを念頭に効率化・経費縮減を図ります

- ①管理重点度設定による植生管理の効率化（ファンクショナルトリム）
- ②省資源・省エネルギーの徹底（SDGs宣言書・ISO14001・みやざきエコアクション事業所・エコドライブ10）
- ③効率的な人材配置
- ④経費の管理
- ⑤施設の長寿命化
- ⑥スタッフのスキル平準化による効率化

4 施設の管理を安定して行うための十分な能力を有しているものであること

4-（1） 人的体制の確保

- ①所長が窓口、本部と現場が一体となった運営、専門サポート体制、効果的人員配置
- ②雇用について：効果的な勤務ローテーション及びスタッフ役割分担、就業規則（適切な労働時間、雇用体系等）
- ③賃金やその他労働条件について：適切な賃金・労働時間・雇用体系等

4-（2） 職員の能力育成（研修体制）

職場内訓練・職場外研修の形態で行い、質の高いサービスの提供を行なうことを目的とします
外部研修の充実（公園管理運営士（現在8名保有））、公園管理運営士会との連携による勉強会（（一社）公園管理運営士会代議員1名在籍）、全国指定管理者との勉強会、マナー・接遇教育、技術教育、防災教育（防災士：現在4名保有）、環境教育、個人情報保護教育、障がい者対応研修、コンプライアンス研修

4-（3） 事業計画の実現可能性（継続性、安定性）

地域住民・行政機関・ボランティアとのパートナーシップによる公園運営を推進することで、地域の一員として公園を育てていきたいと考えています。パークマスター制度を導入します。地域の団体との連携・地域貢献（団体の財源・団体の発展）として、グラウンド芝刈を有償ボランティアとして依頼します。（宮崎県ラグビーフットボール協会と連携済み）

市との連携については、協力支援・情報共有・連携だけでなく、つなぎ手の役割を担います。

地域や利用者のニーズ把握については、意見を率直に受け止め、公平な立場で対応することが指定管理者としての責務であり、利用促進にもつながると考えます。（日常における情報収集・電話メール等・ウェブ・ご意見箱・関係団体意見・随時アンケート・行動観察調査：サイレントマジョリティの利益）

4-（4） 類似施設等の運営実績（事業計画書を参照）

4-（5） 申請者の安定性、信頼性

①本業での実績、指定管理業務の実績及び財政基盤を確保

17箇年の指定管理者として実績、県や市発注の管理委託業務も請負、長い業歴及び高い技術力、売上高・債権回収安定

②個人情報の保護を最大限配慮

5 安全管理に配慮した体制が示されていること

5-（1） 災害及び緊急時の対応、危機管理及び安全管理に対する対応

①連携の取れた緊急時連絡体制を継続

②利用者リスクの軽減（遊具の遊び方教室や熱中症予防の声かけ等）

③防災士の取得者を配置

④場所や施設に応じた巡視・点検による事故の未然防止

⑤「巡視・点検マニュアル」や「公園管理情報システム」、「ハザードマップ」を整備

6 環境保護及び障がい者雇用等の福祉政策に取り組んだ経営を行っていること

6-（1） 環境に配慮した施設管理

①環境についての学習・教育の推進

- ・「公園管理体験学習」積極的受入、地域や行政等が主催する環境学習活動等にも全面的に協力
- ・環境教育やのマナーの呼びかけ実施、アイドリングストップ指導啓発

②環境に配慮した維持管理

- ・薬剤使用低減化の工夫、生態系を乱す様な植栽・放流等の防止、密猟・環境破壊行為の防止等
- ・希少種や地域固有のものを保護
- ・特定外来種への適切な対応（メリケンソウキンソウなど）

③環境に優しい公園管理

- ・施設の電力及び燃料、水などの使用量の削減、省エネルギー及び節電を推進
- ・ごみの減量化やリサイクルの意識向上を図るとともに利用者へのマナー啓発活動
- ・環境不可の少ない物品（グリーン購入法適合品やエコマーク商品）を優先的に選び購入
- ・環境に優しい天然素材（重曹・酢・石鹼等）を使用した維持管理
- ・5Rの環境配慮を実施
- ・ISO14001、SDGs宣言書、みやざきエコアクション事業所に登録

6-（2） 障がい者の就労支援への対応

身体障がい者又は知的障がい者若しくは精神障がい者の雇用に努めます

①みやざきの教育アシスト企業として

- ・宮崎県募集の「みやざきの教育」の「アシスト企業」に登録
- ・特別支援学校等と協働で障がい児等対象の職業観・勤労観の熟成及び社会的自立に協力
- ・現在、弊社指定管理施設で実施しており、宮崎県教育庁からも信頼獲得済み

②障がい者のトライアル雇用検討・平和台公園苗圃を活用した体験型就労支援

- ・障がい者のトライアル雇用の検討を積極的に取り組みます。
- ・就労支援事業所などと連携しながら花壇の植栽などの就労支援につなげています。